

作成日:2012年10月31日
(前回作成日:2012年 7月31日)

アセット トライ

期間運用報告書

自:2012年 7月 1日

至:2012年 9月30日

作成者 : AT ADMINISTRATION (CAYMAN) LIMITED

交付者 : 岡藤商事株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川2-12-16
コールセンター 電話 0120 (33) 7639

A. ファンドの状況

1. 資産推移(販売、解約の状況)

単位:千円

計算期間 *1	前期末*2		期中解約			期中販売			期末	
	口数	総純資産	件数	口数	総額*3	件数	口数	総額*4	口数	総純資産
1999/2/1～ 1999/5/31	720.000000	720,000	0	0.000000	0	43	72.791622	70,000	792.791622	740,509
1999/6/1～ 2000/5/31	792.791622	740,509	47	84.050664	78,704	52	125.839074	114,000	834.580032	799,018
2000/6/1～ 2001/5/31	834.580032	799,018	40	114.758743	129,155	8	8.087742	9,000	727.909031	815,593
2001/6/1～ 2002/5/31	727.909031	815,593	31	44.387643	51,035	80	138.652441	161,000	822.173829	872,581
2002/6/1～ 2003/5/31	822.173829	872,581	53	215.272753	286,590	82	132.339191	175,000	739.240267	1,116,301
2003/6/1～ 2004/5/31	739.240267	1,116,301	24	31.843891	45,639	192	306.840111	453,000	1,014.236487	1,414,915
2004/6/1～ 2005/5/31	1,014.236487	1,414,915	45	62.586487	88,110	322	418.237374	582,000	1,369.887374	2,025,127
2005/6/1～ 2006/5/31	1,369.887374	2,025,127	95	461.930128	734,344	444	732.904334	1,226,000	1,640.861580	2,862,430
2006/6/1～ 2007/5/31	1,640.861580	2,862,430	159	326.531143	540,296	398	580.581296	973,000	1,894.911733	3,386,437
2007/6/1～ 2008/5/31	1,894.911733	3,386,437	224	332.721437	662,243	0	0	0	1,562.190296	3,571,161
2008/6/1～ 2009/5/31	1,562.190296	3,571,161	159	245.328954	551,663	0	0	0	1,316.861342	2,922,718
2009/6/1～ 2010/5/31	1,316.861342	2,922,718	74	104.247836	210,683	0	0	0	1,212.613506	2,496,116
2010/6/1～ 2011/5/31	1,212.613506	2,496,116	155	212.923305	466,843	0	0	0	999.690201	2,267,404
2011/6/1～ 2011/6/30	999.690201	2,267,404	50	62.890598	141,216	0	0.000000	0	936.799603	2,088,754
2011/7/1～ 2011/9/30	936.799603	2,088,754	30	68.791157	152,510	0	0.000000	0	868.008446	1,967,910
2011/10/1～ 2011/12/31	868.008446	1,967,910	19	30.456352	66,379	0	0.000000	0	837.552094	1,812,889
2012/1/1～ 2012/3/31	837.552094	1,812,889	31	52.773977	112,889	0	0.000000	0	784.778117	1,667,960
2012/4/1～ 2012/5/31	784.778117	1,667,960	11	13.417530	27,839	13	11.973380	25,000	783.333967	1,823,261
2012/6/1～ 2012/6/30	783.333967	1,823,261	7	6.923477	15,831	6	6.061412	14,000	782.471902	1,802,975
2012/7/1～ 2012/9/30	782.471902	1,802,975	17	52.958542	113,448	1	0.434230	1,000	729.947590	1,502,033
累計	—	—	1,271	2,524.794617	4,475,417	1,641	2,534.742207	3,803,000	—	—

- 注: *1 運用開始日は1999年2月1日です。
 *2 運用開始時の前期末口数・総純資産は、初回販売口数・総純資産となっております。
 *3 期中解約総額は、解約手数料が差し引かれております。
 *4 期中販売総額には、販売手数料が含まれておりません。
 *5 期中販売及び期中解約の件数、口数及び件数は、払込期限及び解約手続基準日の翌月に反映しております。

2. 運用実績推移(1口当たり)

単位:円

計算期間 *1	前期末 純資産	期中損益	期末 純資産*2	期間 騰落率	運用開始来 騰落率*3	年平均 騰落率
1999/2/1～ 1999/5/31	1,000,000	-65,947	934,053	-6.59%	-6.59%	—
1999/6/1～ 2000/5/31	934,053	23,337	957,390	2.50%	-4.26%	-3.21%
2000/6/1～ 2001/5/31	957,390	163,070	1,120,460	17.03%	12.05%	5.17%
2001/6/1～ 2002/5/31	1,120,460	-59,150	1,061,310	-5.28%	6.13%	1.84%
2002/6/1～ 2003/5/31	1,061,310	448,756	1,510,066	42.28%	51.01%	11.78%
2003/6/1～ 2004/5/31	1,510,066	-115,011	1,395,055	-7.62%	39.51%	7.41%
2004/6/1～ 2005/5/31	1,395,055	83,262	1,478,317	5.97%	47.83%	7.55%
2005/6/1～ 2006/5/31	1,478,317	266,151	1,744,468	18.00%	74.45%	10.15%
2006/6/1～ 2007/5/31	1,744,468	42,653	1,787,121	2.45%	78.71%	9.45%
2007/6/1～ 2008/5/31	1,787,121	498,875	2,285,996	27.92%	128.60%	13.78%
2008/6/1～ 2009/5/31	2,285,996	-66,539	2,219,457	-2.91%	121.95%	11.80%
2009/6/1～ 2010/5/31	2,219,457	-160,998	2,058,459	-7.25%	105.85%	9.34%
2010/6/1～ 2011/5/31	2,058,459	209,647	2,268,106	10.18%	126.81%	10.28%
2011/6/1～ 2011/6/30	2,268,106	-38,436	2,229,670	-1.69%	122.97%	9.90%
2011/7/1～ 2011/9/30	2,229,670	37,485	2,267,155	1.68%	126.72%	10.00%
2011/10/1～ 2011/12/31	2,267,155	-102,647	2,164,508	-4.53%	116.45%	9.01%
2012/1/1～ 2012/3/31	2,164,508	-51,861	2,112,647	-2.40%	111.26%	8.45%
2012/4/1～ 2012/5/31	2,112,647	197,045	2,309,692	9.33%	130.97%	9.82%
2012/6/1～ 2012/6/30	2,309,692	-6,766	2,302,926	-0.29%	130.29%	9.71%
2012/7/1～ 2012/9/30	2,302,926	-253,419	2,049,507	-11.00%	104.95%	7.68%
累計	—	1,259,154	—	—	—	—

注: *1 運用開始日は1999年2月1日です。

*2 期末純資産は、1口当たりの表記となっておりますので、お客様の保有口数を乗じた金額がお客様の保有する口数に対する時価となります。

*3 運用開始来騰落率は、運用開始日の1口当たり純資産価額100万円を基準として算出されています。

*4 パーセンテージの計算は小数点以下第3位を四捨五入しています。

注: 1) 純資産は、契約締結前交付書面2. 13項に基づいて算出されております。

2) 期間騰落率及び運用開始来騰落率、年平均騰落率の計算方法は、次の通りとなっております。
なお、すべて1口当たりの価額にて算出しております。

① 期間騰落率

$$= \frac{\text{期末純資産(期中配当含む)} - \text{期初純資産}}{\text{期初純資産}} \times 100$$

② 運用開始来騰落率

$$= \frac{\text{期末純資産(期中配当含む)} + \text{前期末までの配当累計} - \text{運用開始時純資産}}{\text{運用開始時純資産}} \times 100$$

③ 年平均騰落率(設定時より1年以上経過した場合のみ記載。)

$$= \text{運用開始来騰落率} \div (\text{運用日数(片端落し)} \div 365)$$

B. ファンドの概況

先物顧問運用会社による運用状況

プラスに寄与したセクター	金属					
マイナスに寄与したセクター	通貨	金利	株価指数	エネルギー	農産物	その他商品

原油相場は、当初の85ドル水準から9月半ばには100ドルへ上昇しました。欧米による対イラン制裁実施やシリアなど中東情勢の不安、北海油田での設備メンテナンスによる供給減で上昇。ただ、中国など新興国での経済成長減速による需要減や、米国の戦略備蓄放出が検討されたことから9月後半には90ドル前半へ反落しました。

金相場は、当初はインドの現地通貨建て金価格の上昇で実需が減少したことから、8月半ばにかけて1,560～1,630ドルでの横ばい推移となりました。ただ、8月半ばに南アフリカの白金鉱山ストライキを受けた白金価格急伸に追随、その後も米国の追加緩和期待によるドル安を背景に上値を伸ばし、9月後半には1,780ドル水準へ上昇しました。

大豆相場は、米国で干ばつによる不作見通しでの急伸が一服、一方で需要の減少も見込まれ、1,600～1,790セントでの横ばいとなりました。9月初めには1,794.75セントと過去最高値を更新しましたが、収穫開始で売り圧力が強まったほか、これから作付けを迎える南米での大幅増産が期待され反落、期末には1,600セントを割り込みました。

為替相場は、7月後半に欧州中銀による国債購入プランが示されるとユーロ高ドル安に転換後も、米国の追加緩和期待でドル安傾向が続きました。ただ、9月後半にはスペインの財政不安再燃でユーロ安ドル高に転じました。ドル円は当初の80円近辺から円高傾向となったものの77円台では円買いが続かず、こう着気味の推移となりました。

主要国の短期金利は、7月の欧州中銀の利下げでユーロが低下、ドル、円では低金利政策維持のため、低水準での横ばいが続きました。長期金利は低水準での推移が続くものの、欧州中銀の国債買い入れ姿勢や欧州安定メカニズム発足に向けて主要国債券への資金集中が緩和したことから、米・英・独ではわずかに上昇傾向となりました。

主要国の株価指数は、欧米市場が堅調、アジア市場では軟調となりました。欧州では欧州中銀の7月の利下げ及び国債買い入れ決定、米国では追加金融緩和を好感。一方、アジア市場で日本では円高、中国では成長減速が上値を抑えるなか、さらに領土問題をめぐる日中関係の悪化が不安材料となりました。

C. 資産推移

